

令和6年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【和土小学校】

⑥	次年度への課題と授業改善策
知識・技能	
思考・判断・表現	

①	今年度の課題と授業改善策	
	学習上・指導上の課題	授業改善策【評価方法】
知識・技能	<学習上の課題>国語の「文中の主語と述語の関係を理解すること」に課題がある。 <指導上の課題>児童が反復・習熟に取り組む時間や自らの学びを振り返る時間の設定が不十分である。	・教科横断的な視点で、主語と述語を意識して文を読んだり書いたりさせることを繰り返し取り組むことで定着を図る。【毎時間設定】 ・授業の導入で既習事項を振り返る時間を設定したり、授業のまとめで自らの学びを振り返る時間を設定したりして、学びに生かせるようにする。【毎時間設定】
思考・判断・表現	<学習上の課題>国語では集めた情報の関連付け、算数では数量関係と資料の関連付けについて課題がある。 <指導上の課題>資料の見方に対する指導や根拠をもとに自己の考えをまとめる活動時間の確保が不十分である。	・授業で資料を用いた際に見る視点や単位の着目など意図的な発問をすることにより、資料の見方を高める。【単元毎設定】 ・タブレット等を活用した「協働的な学び」を通して、考えたり自分の考えの根拠を表現したりする時間を確保する。【R6年度さいたま市学習状況調査「学級の友達との間で話し合う活動を通じて自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」の質問項目において、肯定的な回答の割合が90%以上】

⑤	評価(※)	調査結果 授業改善策の達成状況
知識・技能		①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等
思考・判断・表現		

②	全国学力・学習状況調査結果について(分析・考察)	
知識・技能		①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握)
思考・判断・表現		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一歩)

①結果分析(管理職・学年主任等)
②詳細分析(学年・教科担当)

④	さいたま市学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	
思考・判断・表現	

③	中間期報告	中間期見直し	
	評価(※)	授業改善策の達成状況	授業改善策【評価方法】
知識・技能			
思考・判断・表現			

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一歩)